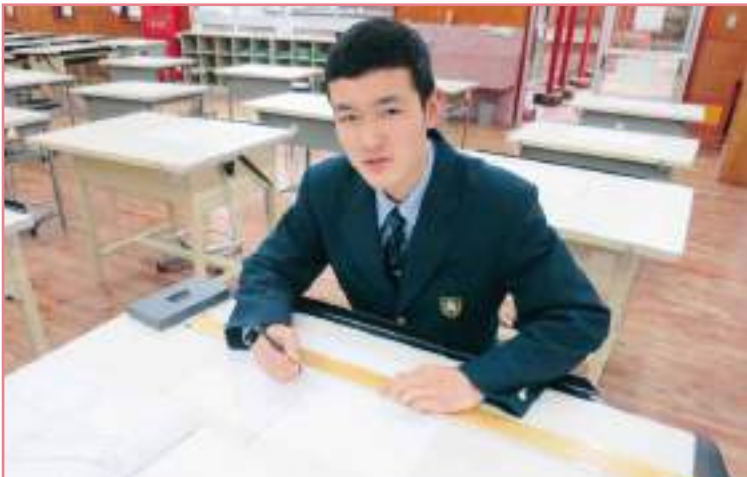


建築科

我ら技術者集団、目指せ未来の匠

〈建築コース〉
「地震から建築物を守るためには」「快適に過ごせる建築物とは」など、安全でニーズに即した建築物を建てるために必要な知識と技術を幅広く習得します。設計士や施工管理者、一般大工などの養成が主です。

〈伝統建築コース〉
全国的な注目を浴びているコースです。日本の伝統技術について詳しく学び、一般大工、宮大工、文化財修復などのエキスパートを養成します。現場で腕を磨いてきた職員が、直接指導に当たるので、生の技術を習得できます。



上原 健太郎 平成28年度入学 相良中学校出身

球磨工に入学した理由

小学生の頃に東日本大震災があり、その映像等を見て将来は建築の仕事をしたいと思うようになりました。また、1級建築士になりたいと思い、専門知識や技術を学べる球磨工業高校建築科を選びました。

面白い授業

実習です。より専門的な技術を学ぶことができます。建築コースでは製図があり、建物の図面を描いています。伝統建築コースでは木材加工などをおこなっています。毎日の授業がメリハリがあつてとても面白く、楽しいです。

中学生へメッセージ

建築コース、伝統建築コースと分かれ、専門的な知識や技術が学べます。また、たくさんの資格も取得できるので、就職や進学に役立つと思います。優しい先輩や面白い先生方など、とても楽しい高校です。是非、球磨工業高校に来てください。



ポイント

◆技能検定建築大工2級、3級
(平成28年度実績 2級5名、3級35名合格)

◆施工管理技術検定(平成28年度実績 3名合格)

この資格は、大工として一定の技能を持っていることを国が証明したものです。

指導に当たる職員は、社寺建築や文化財修復、一般住宅など、実際の現場で修行を積んできているので、大工としての確かな技術を身に付けることができます。



富永 達郎 進路先：中村外二工務店

平成28年度卒業 熊本市立二岡中学校出身

球磨工に入学した理由

幼い頃から大工になりたいと思っており、大工について調べている内に宮大工という職業があることを知りました。宮大工になるためのレベルの高い勉強ができ、様々な資格も取ることができるので入学しました。

高校時代一番がんばったこと

部活動と勉強の文武両道を目指しました。部活動ではカヌー部に入部し、日々の練習に励みました。仲間や保護者の方々、先生方の御助力もあり、インターハイに出場することができました。勉強面では、意欲的に授業に取り組み、成績優秀賞を取ることができました。

建築科のアピールポイント

専門の知識を持った先生や実際に現場で活躍していた先生が、丁寧に指導して下さるのでとても分かりやすく、とても楽しいです。また、専門の道具や機械など、ものづくりを行う環境が整っているので、技術や知識が身につく面白いです。ものづくりや建築に興味がある人は、入学してみると世界が広がるので、是非、建築科へ来て下さい。

大会出場

- 第54回技能五輪全国大会「建築大工」出場
- 第16回高校生ものづくりコンテスト九州大会 木材加工部門 準優勝(優秀賞)
- 第15回高校生ものづくりコンテスト 家具工芸部門 準優勝(銀賞)
- 第6回つまようじタワー耐震コンテスト高校生大会 専門高校建築部門 第2位
- 建築甲子園熊本県代表 敢闘賞 など

その他の活動

- 小高連携木工教室(毎年実施)
- 親子木工教室(毎年夏休みに実施)
- 地域活性(ありがとうベンチ制作) など

建築科で取得可能な資格

- 技能検定(建築大工2, 3級)
- 2級建築施工管理技士
- 2級建築士(卒業後実務経験3年要) など

建設工学科

人々が安心して暮らせる社会基盤と未来を支える強靱な国土を造ろう!

建設業界では、自然災害からの復旧、既設構造物の老朽化、東京オリンピック開催決定等により、今「若い人材」が強く求められています。建設工学科で、測量・橋梁・道路・河川・鉄道・都市計画・情報技術等について学び、人々が豊かに暮らすことができる社会基盤と強靱な国土を造りあげましょう。



藁毛 絵夢 平成28年度入学 錦中学校出身

球磨工に入学した理由

私は、将来建設業に就きたいと考えています。そこで、球磨工業高校の建設工学科に進み、専門的な知識や技術を学びたいと思いました。また、部活動も盛んに行われているので、野球部のマネージャーとして選手を支え、甲子園出場を目指したいと考えたのも理由のひとつです。

面白い授業

「工業技術基礎」という実習の授業が面白いです。測量や木材加工、パソコン操作について学びました。実際に体を動かして技術が身に付けられるし、ものづくりは楽しいと感じることができました。

中学生へメッセージ

高校卒業後は就職したいと考えている人は、是非球磨工業高校への進学を考えてみてください。最近は女子生徒も多く、先輩も優しいので楽しい高校生活になると思います。一緒に頑張りましょう!



土屋 大輔 進路先：東京地下鉄(株)

平成28年度卒業 人吉市立第二中学校出身

球磨工に入学した理由

私は、人々の安全や快適を支える建設業の仕事に魅力を感じ、建設工学科を志望しました。学校の雰囲気も良く、学業や部活動など多方面での活躍も球磨工を選んだ理由です。

高校時代一番がんばったこと

文武両道です。私は、3年間サッカー部に所属し、副主将も務めました。学業と部活動のどちらも全力で取り組んだことで、充実した時間を過ごすことができました。そして、部活動で学んだ「自覚と責任」を社会でも活かしていきたいと考えています。

建設工学科のアピールポイント

生徒はみんな明るく素直で、何事にも一生懸命に取り組んでいます。先生方も熱意を持って指導して下さるので、授業も面白いです。鉄道会社や建設業からの求人も多く、努力すれば希望の進路目標を達成することができます。誰もが入学して良かったと思える素晴らしい学科です。



ボランティア、地域貢献、その他の活動

平成28年度は、課題研究の授業で日本の伝統的工法である「三和土(たたき)」の研究に取り組みました。その中で得た知識と技術を活かして、技術ボランティア(被災した下無田神社の土俵改修作業)を行い、地域の方々に大変喜んでいただきました。

資格

★2級土木施工管理技士(国家資格)

土木工事において、主任技術者として施工計画を作成し、現場における工程管理、安全管理など工事施工に必要な技術上の管理等を行います。東日本大震災以降、急激に需要が高まっています。

★測量士補(国家資格)

測量士が作成した計画に従って測量を行い、測量士の補佐を行います。

★特別教育

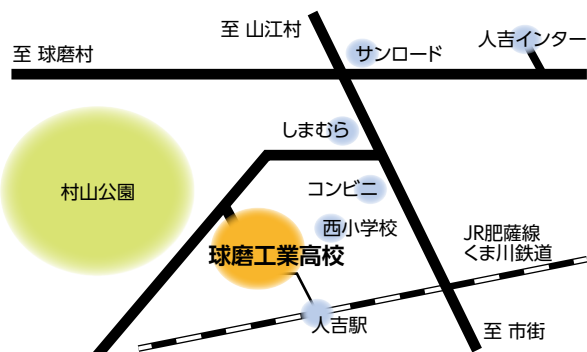
(小型車両・締固め機械・高所作業車・アーク溶接)
「実社会で必要になる」という卒業生の意見のもと導入しました。建設現場において即戦力になる資格です。

大会出場

- 平成28年度熊本県高校生ものづくりコンテスト測量部門 銅賞
- 平成28年度第28回熊本県工業高等学校生徒研究発表会 熊本県工業連合会会長賞

作る 楽しむ 輝く

本校でともに未来をつくりましょう！



在籍者数 ()内は女子生徒数

平成29年5月1日現在

		1 学年	2 学年	3 学年	科合計
機械科	A	40(2)	40(2)	39(3)	119(7)
	B	40	40	40(2)	120(2)
電気科		34(2)	39(4)	33(1)	106(7)
建築科	建築	20(5)	20(8)	20(7)	60(20)
	伝統建築	11(1)	20(5)	20(2)	51(8)
建設工学科		23(5)	40(2)	26(2)	89(9)
合計		168(15)	199(21)	178(17)	545(53)

伝統建築専攻科	4	5		9
---------	---	---	--	---



熊本県立球磨工業高等学校

〒868-8515 熊本県人吉市城本町 800 番地
TEL0966-22-4189 FAX0966-22-5049
URL <http://sh.higo.ed.jp/kuma-ths/>